

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2006-175254(P2006-175254A)  
【公開日】平成18年7月6日(2006.7.6)  
【年通号数】公開・登録公報2006-026  
【出願番号】特願2006-77863(P2006-77863)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 3 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

周回体と、

前記周回体を回転させる駆動手段と、

前記駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と、

を備えた遊技機において、

前記駆動制御手段は、前記駆動手段を駆動制御する駆動信号を、一定周期毎に前記駆動手段に出力するように出力制御する出力制御手段を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

予め定められたメイン処理を繰り返し実行するメイン処理実行手段と、

一定周期毎に前記メイン処理実行手段による前記メイン処理に割り込んで割込制御処理を実行する割込制御手段と、  
を備え、

前記駆動制御手段は、前記割込制御手段による割込制御が実行された場合に、前記駆動信号を出力することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記割込制御手段は、処理期間が一定である一定制御処理と、処理期間が不定である不定制御処理と、を実行するものであり、かつ、前記一定制御処理を実行した後に前記不定制御処理を実行するものであり、

前記駆動制御手段は、前記割込制御手段による前記一定制御処理が実行された場合に、前記駆動信号を出力することを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。